

特集  
人権

# SNS時代、今やあなたも発信者 悪意なき人権侵害を防ぐために



人権の話は、今、コロナと直結しています。コロナ禍の中で多くのデマが生まれ、誰もが、気付かぬうちに差別をしてしまう恐れがあります。そこで、皆さんには4つの「疑問ワクチン」を接種していただきたいです。そうすれば、デマウイルスに対して抗体ができ、差別を未然に防ぐことがかなりできるようになります。事例を通して一緒に見ていきましょう！

※SNS=ツイッター、インスタグラムなどスマートフォンやパソコンを使って交流する会員制サービス

## 1 例 地震でライオンが動物園から脱走！？



## 2 例 A君がコロナウイルスに感染したと思い込む



## 3 例 指クルクル実験

## 4 例 MERS(※)報道の一画面とコロナ報道の一画面



問人権政策課人権・同和政策係  
(☎5722-9214、㈹5722-9469)



アンケートに答えたかたへ  
干支土鈴をプレゼント！

本紙、特集「SNS時代、今やあなたも発信者」または人権週間記念講演2021の動画(3面のコード①)をみて、配付場所でアンケートに回答していただいたかたに進呈します。



12/7(火)～10(金)

配付場所	時間	配付数
総合庁舎本館4階人権政策課	9:00～16:00	各150人(先着)
八雲中央図書館(八雲1-1-1 区民キャンパス内)	9:00～21:00	

※今年度の人権週間  
区民のつどいは、  
感染症対策のため  
中止します

12/10は世界人権デー、12/4～10は人権週間です。

元TBS報道局キャスターで、現在、白鷗大学特任教授の下村健一氏を講師に迎え、「SNS時代、今やあなたも発信者」をテーマに、人権週間の記念講演を行いました。情報の受け取り方を間違えてしまうと、よかれと思った行動も、実は人権侵害につながる危険性があります。インターネット上に飛び交う、うその情報に踊らされないためにはどうしたらいいのか。日常生活での具体的な方法を教えていただきました。

問人権政策課人権・同和政策係

(☎5722-9214、㈹5722-9469)

白鷗大学特任教授 下村健一氏

TBS報道局アナウンサーからフリーイヤスター転身後、内閣広報室審議官や東京大学、慶應義塾大学、関西大学などで客員教授等を歴任し、現職。令和メディア研究所も主宰。目黒区採択の小学校国語5年の教科書に掲載されている「想像力のスイッチを入れよう」を執筆。



区公式YouTubeチャンネル「めぐろTV」  
記念講演動画を配信しています(コード①)



## 5 例 片寄るな

他の見え方もないか考えることも大切です。  
情報をひねって考えてみましょう。そのときに活躍するのが、かえるです。立場をかえる、重心をかえる、順序をかえる、角度をかえるなど。いろいろなかえるの目で見ると、同じ情報が、まったく違う姿で見えてきます。

例えば、立場の数だけ、見え方があります。1つのことに対して違うことを言っている人たちがいたら、「1人が正直で他はウソつき」と簡単に思い込みます、違う立場から言っているにすぎないかもと思ってみてください。この想像力が働くようになると、1つの見方・考え方方が絶対に正しいという決めつけにとらわれなくなります。

## 6 例 中だけ見るな

情報とは、スポットライトです。マスコミ報道や日常会話も、すべてスポットライトを当てて選ばれた情報のやりとりです。見ている情報が全世界だと思い込むと、レッテルを貼って差別や偏見につながってしまうこともあります。そうならないための対策が3つあります。①他の情報源を探すこと。②SNSなどで、自分とは意見が違う人ともわざとつながること。するとあなたのスマートフォンに、他の見方が自動的に届くようになります。③別の情報源が見つからないとき、想像力のスイッチを入れること。スポットライトの周りの暗闇には捨てられた情報があるかもしれませんと想像を広げることです。この訓練をしていくと、そう簡単に差別情報に振り回されなくなります。



## 疑問ワクチン「そ・う・か・な」を唱えよう

4つの話をしました。頭文字で覚えてください。「そ・う・か・な」です。  
情報の受け止めは、実は食事や道を歩くときの注意と同じです。①即断(そくだん)するな=飛び出す  
な②うのみにするな=よくかんで③片寄(かたよ)るな=好き嫌いするな④中(なか)だけ見るな=左右  
をよく見て。この「そ・う・か・な」もちょっと練習すれば普通にできるようになります。「そ・う・か・  
な」を心掛けば、インターネット上のいい加減な情報に惑わされることは大幅に少なくなります。  
皆さんは情報に振り回される被害者にも、加害者にもならず、悪意のない人権侵害をしないよう、気を  
付けてていきましょう！

